



◆ CONTENTS ◆

- 『理事長コラム・インスタ ベスト3』……………②
- 『事業報告・財務諸表』……………③
- 『各事業所の“夏から秋”への行事』……………④～⑥
- 『職員リレー（みすぎの郷）・表彰関係』……………⑥
- 『すぎのこ会50周年記念式典・愛晃の杜20周年 ……⑦
- 『守る会・オアシス・ボランティア・寄付・みんなの部屋』…⑧





『地域とともに』



《 理事長 岩崎 好宏 》



9月27日に50周年記念式典を開催するとともに記念誌の発行、そして11月1日には50周年記念感謝祭を開催し、節目の事業を無事終了することができました。加えて、みすぎの郷10周年、愛晃の杜20周年、けやきの家25周年ということで、永年にわたりご支援とご協力をいただいた多くの皆様に改めて感謝申し上げます。

当法人は、昭和50年の設立以来、障害福祉を中心とした支援を通じて「誰もが地域の中で安心して暮らせる社会」の実現を目指してまいりました。利用者主体の生活を実現するために、利用者に真摯に向き合い、丁寧に想いを聞き取る。そして様々な活動を通して、自己実現を図るという支援を地道に重ねることを繰り返してきました。今後も、人生のあらゆる場面で切れ目なく寄り添える支援、一貫した福祉を保障する法人・施設づくりを目指してまいります。

そのためには、地域との信頼関係を築きながら、これまで以上に地域とともに歩む法人、地域に必要とされる法人でなければならないと感じています。変化する社会・地域課題に対応しながら、地域の皆様と手を携え、誰一人取り残さない社会・地域の実現を目指してまいります。

さて、今年度の全職員向けの講話の中で、50周年ということもあり、次なる50年後の福祉、100周年を迎えるすぎのこ会を考えてみました。児童・障害・高齢をトータル（在宅＋入所）でサポートする地域包括ケア施設、外国人材も活躍する多文化共生施設、AI・ロボットによる予測・介護＋人間による心のケアを行う施設、誰もが役割と活動のある生涯現役・自立参加型施設、商業・住宅・医療・福祉が一体化したコンパクトシティ・・・。

様々な想像が膨らみますが、すぎのこ会が「生きがいを育む生活の拠点」、「多世代・多文化が交流するコミュニティの拠点」、「人間とテクノロジーが協働する安心の拠点」になることを創造しながら今後も歩んでまいりますので、変わらぬご支援とご協力を心よりお願いいたします。

理事長Instagramより
今号のベスト3!!



感謝祭



50周年記念式典



マルシェ

お知らせ

令和6年度の主な事業報告

I 総括事項

- 1 評議員会(1回)・理事会(5回)・第三者委員会の開催
 - 2 経営組織のガバナンスの強化
 - 3 事業経営の透明性の向上
 - 4 財務規律の強化
 - 5 法人組織・機能の充実
 - 6 内部管理体制の整備
 - 7 人材の確保、育成と適切な人事、労務管理
 - 8 コンプライアンス体制の構築
 - 9 虐待防止、苦情解決等権利擁護の体制整備
 - 10 災害の備え
 - 11 地域における公益的な取組
 - 12 地域で支える福祉システムの構築
 - 13 施設・事業所等の基盤整備
 - 14 施設及び事業の適正、公正な経営
- ※ 13 施設・事業所等の基盤整備の概要
- (1) 送迎用等自動車整備(2台)
 - (2) 介護ロボット等整備(ひのきの杜、みすぎの郷)
 - (3) 介護テクノロジー定着支援事業整備(みすぎの郷)
 - (4) パソコンの一括入替整備(49台)
 - (5) その他(建物等修繕、固定資産物品等の整備)

II 社会福祉事業

1 第一種社会福祉事業

- (1) 障害者支援施設「もくせいの里」
- (2) 障害者支援施設「ひのきの杜共生」
- (3) 障害者支援施設「ひのきの杜」
- (4) 特別養護老人ホーム「みすぎの郷」

2 第二種社会福祉事業

- (1) 多機能型事業所「すぎのこ」
- (2) 障害福祉サービス事業所「けやきの家」
- (3) 多機能型事業所「はまなす」
- (4) 多機能型事業所「愛晃の杜」「のあの杜」
- (5) 多機能型事業所「あすなろ」
- (6) 多機能型事業所「あすひ」
- (7) 多機能型事業所「ひまわり」
- (8) 複合型事業所「やまと」
- (9) 多機能型事業所「みずほの家」
- (10) 共同生活援助事業所「花水木」
- (11) 共同生活援助事業所「わたすげ」
- (12) 包括支援事業所「すぎのこ」

III 公益事業

- 1 日中一時支援事業
- 2 居宅介護支援事業
- 3 栃木市子どもの居場所事業

令和6年度財務諸表

I 貸借対照表

(単位:千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	1,392,014	流動負債	273,369
固定資産	5,142,925	固定負債	407,718
		純資産	5,853,852
資産合計	6,534,939	負債・純資産合計	6,534,939

II 事業活動計算書・資金収支計算書

(単位:千円)

資金収支計算書		事業活動計算書	
科目	決算額	科目	決算額
事業活動収入計	2,403,455	サービス活動収益計	2,373,178
事業活動支出計	1,926,336	サービス活動費用計	2,125,263
事業活動資金収支差額	477,119	サービス活動増減差額	247,915
施設整備等収入計	8,771	サービス活動外収益計	30,277
施設整備等支出計	83,855	サービス活動外費用計	21,818
施設整備等資金収支差額	△75,084	サービス活動外増減差額	8,459
その他の活動収入計	750	特別収益計	11,079
その他の活動支出計	286,305	特別費用計	9,231
その他の活動資金収支差額	△285,555	特別増減差額	1,848
当期資金収支差額	116,480	当期活動増減差額	258,222
前期末資金支払資金残高	1,124,367	前期繰越活動増減差額	2,747,593
		当期末繰越活動増減差額	3,005,815
		積立金取崩額	0
		積立金積立額	158,900
当期末支払資金残高	1,240,847	次期繰越活動増減差額	2,846,915

※ 端数処理の関係で合計が一致しないこともあり得ます



各事業所 “夏から秋” への行事



～ ひのきの杜共生 ～

朝晩と過ごしやすくなり、秋を感じるこの頃、毎年恒例の家族旅行へ行ってきました。今年は東京へ旅行してきました！築地の雰囲気味わいながら散策し、食欲の秋ということで、ビュッフェを堪能し大満足！東京タワーからの景色も最高で、下が覗ける窓を見て、皆さん驚いていました。笑顔いっぱいの旅になってよかったです！

支援主事：野尻 幸



～ ひのきの杜 ～

秋の味覚「栗」を使って、モンブラン作りを行いました ✨栗を切って、潰して、生クリームと混ぜたら、カステラの上にギュギュっと絞って…。今日だけ一流パティシエの如く、皆さん真剣な表情で取り組んでいました。みんなの愛もギュギュっと詰まった美味しいモンブランが完成！食欲の秋をたっぷり楽しみました 😊

支援主任：川田 良実



～ もくせいの里（入所） ～

笑顔と真剣な表情が交差するスポーツ交流会。玉入れでは玉が入るたびに歓声が上がり、綱引きでは力を入れるタイミングに合わせた掛け声と応援が飛び交い、チームの一体感が強く生まれました。競技も応援も皆さん一生懸命！自然と広がっていく声の掛け合いや拍手、応援により多くの人との交流が生まれ、会場全体が温かい雰囲気に包まれていました。

支援主任：峯田 陽典



～ もくせいの里（通所） ～

暑い夏が過ぎ、おおひらぶどう団地でのウォーキングが気持ちよい季節になりました。今年の夏もほとんど屋外活動が難しかったため、よい天気の日には外に出て秋を感じながらみんなで楽しく歩いています!!コスモスや金木犀などの秋ならではの花々を見て、よい香りを楽しみながらのウォーキングはとても気持ちがよいものですね!!

支援主任：宮城 文恵



～ けやきの家 ～

けやきの家で『ハピネスプロジェクト』というテレビ番組の撮影が行われました。トロンボーンを生演奏、Happinessダンスを楽しみました。皆さん知っている曲が流れると、手拍子やダンスで盛り上がりました。最後はキューちゃんダンスで終演となりました。テレビで放送を見た利用者さんは、大興奮で喜んでいました。地域の方からも、「見ましたよ!」と声をたくさんかけていただきました♪

支援主事：塚崎 和則



～ すぎのこ ～

10月中旬、毎年恒例の『すぎのこ秋まつり2025』を開催しました。朝からテントを張って、飾り付けをして、いろいろなお店を職員と利用者で出店し、食べて・飲んで・遊んで、最後は…

神輿を担いで岩舟音頭を踊り楽しいひと時を過ごしました。

支援主事：小島 知朗



～ はまなす ～

「秋」といえば、運動会です。はまなすでは、毎年恒例になっている曜日対抗運動会を開催しました。最初にラジオ体操でしっかりと体を動かし、準備万端で競技に参加です。はまなすオリジナル玉入れやボール運びを行い、みんなで大盛り上がり！！利用者さんの楽しそうな表情を見ることができました。



支援主任：安塚 茜



～ あすなろ ～

スポーツの秋ということで、「運動会」を開催しました。玉入れやリレーを行い、見事金メダルをゲットすることができました！

放課後等デイサービスでも、玉入れを行いました。カゴにたくさんの玉を入れ、大盛り上がりでした！

支援主事：高瀬 佳祐・梶 遥香



～ あすひ ～

暑さもすっかり落ち着き、散歩が楽しい季節になりましたね。先日、あすひではとちぎ花センターへお出かけをしました。園内がハロウィンの仕様になっており、秋の美しい花々や雰囲気を楽しむことができました。

看護師：小林 千華



～ みずほの家 ～

とちぎ花センターへドライブに行きました。毎日の作業では真剣な皆さんも、ひまわりの横ではとても素敵な表情でした。暑かった夏が終わって過ごしやすい気候になり、作業も捗ります。

「ちょっ蔵すぎのこ」では、10月よりメンチの販売を再開し、焼きそばやイモフライとともに連日大好評です。ぜひご賞味下さい。

支援主事：小野崎 聡子



～ ひまわり ～

ひまわりの館内はハロウィンの装いになり、子ども達の製作も可愛らしく飾られています！また、いろいろな雰囲気の部屋をめぐるスタンプラリーも行いました♪「いつもと違うよ～」とドキドキ・わくわくしながらハロウィンを楽しみました！

支援主任：倭文 仁樹



～ みすぎの郷 ～

9月15日(月)、敬老会を行いました。みすぎの郷では今年から、一番のご長寿の方にトロフィーをお渡しすることになりました！施設長よりトロフィーを手渡されると、とても喜ばれ「100歳を目指して頑張ります！」と、話されていました(^)その後は、オカリナの方々の演奏と歌も楽しみました♪

支援主任：大内 利恵子



～ やまと ～

10月23日(木)、栃障協主催のスポーツ交流会に初めて参加しました♪最初は、「走るの嫌だな～」と言っていた方も、最後は「疲れたけど楽しかった！」と。運営側としては嬉しい言葉でした(*^^*)

法人内外の方と関わるよい機会。今後も様々な“つながり”を大切にしていきたいと思います。ご協力いただいた皆さん、ありがとうございました！

支援主任：土屋 知美



～ 愛晃の杜 ～

夏は、金谷ホテルで開催された「愛晃の杜20周年食事会」で豪華な料理を堪能し、皆さん大満足でした。秋は、地域との交流も兼ねて、日光地区ふくしまつりやバリアフリーマップ改訂作業に参加。約50万円もする最新の電動車いすの試乗や地域の方々との交流も楽しみました。

支援主任：大島 武徳



～ のあの杜 ～

今年の夏は公園や水族館への外出訓練をメインイベントに、スイカ割りやお買い物ごっこ、毎年恒例のプール遊びなど、様々な行事で盛り上がりました！ようやく涼しくなり外遊びも快適に♪公園外出やお月見団子作り、ハロウィンパーティーなど、秋のお楽しみもたくさん予定しています♪

支援主事：沼尾 奈々



～ わたすげ ～

GHの利用者さんも、今年の夏の一大イベント「愛晃の杜20周年記念式典」に参加し、その賑わいを胸に残暑も元気に乗り越えました。10月に入り朝晩は涼しくなり、季節の移ろいを感じます。余暇活動や周辺の散歩を楽しみながら穏やかに秋の日々を過ごし、冬のイベントに向けてパワーを充電中です。

支援主事：草薙 苗穂子



～ もくせいの里（子どもの部屋）～

今年の夏もとても暑い夏でしたが、たくさんの思い出ができた夏休み！

新学期が始まって友達と会えた喜び、行事も盛りだくさんの中、子どもの部屋ではハロウィン会に向けて準備中です。子どもたちと一緒に仮装やお菓子祭りを楽しみたいと思います(*^*)

支援主事：針谷 優実



職員リレー

今号は
くみすぎの郷
です！



日本で介護の仕事で働くことが夢でした。みすぎの郷で働いて6ヶ月が経ちました。優しい先輩達からお仕事のやり方とたくさんの日本語を教えてくださいました。初めは緊張して入居者様とコミュニケーションを取ることが難しかったですが、少しずつ仕事と言葉にも慣れて今ではコミュニケーションを取れるようになり、楽しく仕事ができています。これからも一生懸命がんばります。よろしく願いいたします。

支援主事：ブダ・ヤムナ ㊦

今年度は新しく入職したバスネットさんとヤムナさんと働く機会があり、お二人の入居者様に接する優しい言葉遣いや態度に自分も学ぶところがありました。初めは言葉の壁を感じてしまうのではないかと心配していましたが、お二人とも日本語が上手でコミュニケーションへの不安が消えていきました。4年目という新人とは言えなくなってきた年数ですが、これからも引き締めて支援に取り組んでいきたいです。

支援主事：馬場 今日香 ㊦

私は、ネパールから来ました。みすぎの郷で働いて6ヶ月が経ちました。毎日、一生懸命働いて新しいことを学びながら真剣な気持ちで頑張っています。先輩や入居者様の皆様がいっつも支えてくださるのでとても感謝しております。わからないことや間違いを直しながら新しいことをたくさん学んでいきたいと思っています。これからも一生懸命がんばります。よろしく願いいたします。

支援主事：バスネット・プラティマ ㊦

【表彰関係】

◎栃木県民福祉のつどい 県知事表彰受賞

軽部 慎吾（ひのきの杜共生）

木澤 貴（みすぎの郷）

◎全国身体障害者施設協議会会長表彰受賞

秋澤 慎也（ひのきの杜）

◎栃木県社会福祉協議会会長表彰受賞

村川 綾香（相談センターすぎのこ）

山崎 雅（もくせいの里）

見目 礼奈（あすなろ）

清水 美佳（ひのきの杜共生）

高橋 直毅（ひのきの杜）

富田 貴士（ひのきの杜）



すぎのこ会 設立50周年 記念式典



9月27日に多数のご来賓の皆様にご臨席いただき、法人設立50周年記念式典を開催いたしました。長年にわたり法人及び利用者の皆様のために、ご支援・ご尽力をいただきました方々に、理事長より感謝状と記念品を贈呈。記念講演会、祝賀会も盛会のうちに終えることができました。出席した役職員は、皆様よりお祝いのお言葉をいただき、感激と感謝の気持ちに包まれた記念の日となり、51年目からの更なる進化を目指し努力することを心に誓いました。

特任理事：諸岡 泰



愛晃の杜20周年記念式典



愛晃の杜は設立20周年を迎え、記念式典ならびに食事会を日光金谷ホテルにて開催いたしました。利用者様やご家族の皆様にご参加いただき、これまでの歩みを振り返りながら、和やかに温かいひとときを過ごすことができました。今後とも、地域に根ざした支援の充実に向け、職員一同が力を合わせて取り組んでまいります。

愛晃の杜所長：佐々木 敬之



～すぎのこ会を守る会～

設立50周年記念式典で感謝状の盾をいただきました。

9月27日にサンプラザ（栃木市）にて開催された、社会福祉法人すぎのこ会創立50周年記念式典席上、すぎのこ会を守る会に対して感謝状（盾）が贈呈されました。

「すぎのこ会を守る会」はすぎのこ学園建設のために率先して募金や啓発活動が続けてきた「保護者会」と地域住民による「すぎのこ会後援会」が組織を統合して発足しました。すぎのこ会は50年の歴史を数えますがすぎのこ会を守る会は昭和59年の発足から約40年の活動が続けております。

当初から保護者の活動は積極的で、運動会や家族旅行などを合同行事として実施し、毎年行われた研修会では福祉制度の改正や生涯にわたる福祉サービスの重要性などについて研修を積み重ねてきました。現在は以前からすると少額にはなりましたが、毎年社会福祉法人すぎのこ会に対して助成金・法人本部繰入金などの支援が続けております。

今回の感謝状（盾）の贈呈は、これまで永きに亘りすぎのこ会を守る会を率先して運営いただいた先人の役員の皆様、そして、会の活動に積極的に協力してくれた多くの会員・保護者の皆様の賜物と思っております。今後とも守る会へのご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

すぎのこ会を守る会会長 本橋 亮成



～特定非営利活動法人 オアシス～

10月2日(木)、「昭和歌謡・夢コンサート」に行ってきました。名曲を本人の生歌で聴ける～と皆さんワクワク。18時開演に合わせ早めの夕食は「ちょっと蔵すぎのこ」で。焼きそば定食でパワーをいただき、迫力ある歌声を堪能してきました。懐かしい曲と一緒に口ずさみながら、みんなであの頃に思いを馳せた秋の夜でした(^_^)。 オアシス：桑野 一恵



～ボランティア・寄付～

【ボランティア関係】（順不同）

すぎのこ保護者会 様

手打蕎麦・御料理 元禄 様

ゆうがく会 様

ヘアサロン セゾン 様

岸 和也 様

落合洋子 様

すみれ会 様

寄付関係】（順不同）

赤い羽根共同募金 様

ひのきの杜保護者会 様



50周年記念式典・感謝祭において、多くの皆様からご厚志ならびに立派な祝花を頂戴し、心よりお礼申し上げます。



～みんなの部屋～



納涼祭開会の言葉



栃障協スポーツ交流会に参加しました。



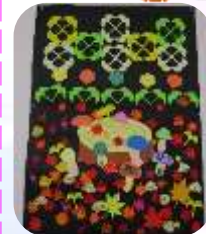
食欲の秋



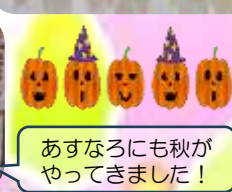
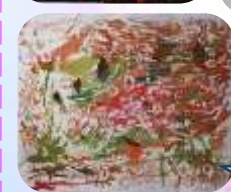
ひのきのドロ
ンボー参上！



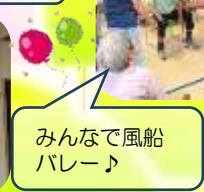
ハロウィンと言えば…



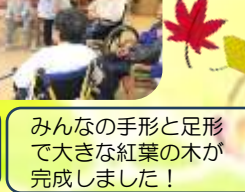
親子運動会を開催！



あすなろにも秋がやってきました！



みんなで風船パレー



みんなの手形と足形で大きな紅葉の木が完成しました！

